

成熟めざして



白石教会牧師
池田春善
(第32回卒)

神学生時代は、当時の最高の神学教育に浴する時であった。学びがなかなか追いつかなくて、ついていくのも大変なものだったけれども、接した先生のエートスをしっかりといただいた。その先生が各地に散っている私たちのところにまで何度も応援に来てくださった。その際に先生は語っておられた。「教え子が活躍しているところをこの目で見るができるのは幸せなのだ」と。そんなことで今も毎週、原典とのお付き合いをしてからスタートする。夏季実習に来る神学生には、辞書、釈義辞典等を一生使用するのだから、と贈呈している。

現場に出てから躓きも多くあったが、主に中部教区辺りに35年余り、今は東北教区の白石で仕えている。人口3万人ほどの城下町、福島原発から70kmあまりの距離、事故から12年経っても話題の隅々にその影響はなくなる。そういうところでも、秋になると畑で採れたもの、白菜、大根、リンゴ、お米までも山のように教会に届けられる。その加工が日々大変だが、キムチに姿を変えて食卓にのぼってくるのは喜ばしい（その講師はソウル出身者）。そして分かち合いが始まる。キムチから何が生まれるか。まるで「わらしべ長者」と連れ合いは笑う。教会の皆さんに支えられ、教えられることのほうが多い暮らしである。私が作るのは日陰になるゴーヤと月下美人だけ。日頃は境内の草引き、広い墓地の草刈り、伐採、

枝切り（チェーンソーも欠かせない）を繰り返している。

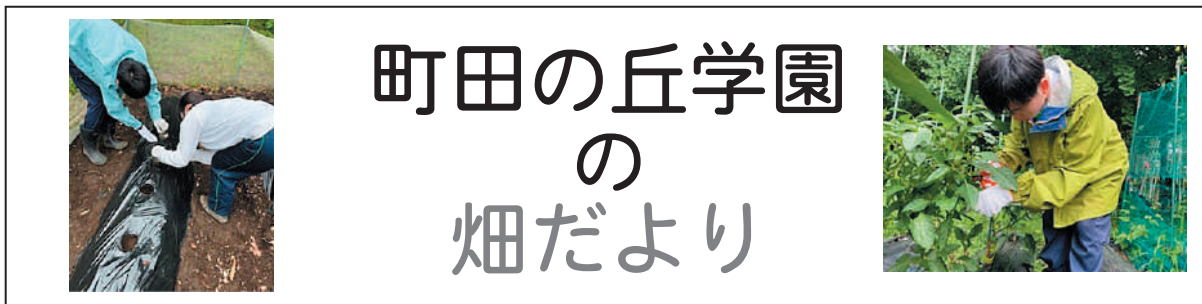
ところでこの40年余りに教会に押し寄せた大波は、大嘗祭、阪神淡路大震災、湾岸はじめいろいろな戦争、東日本大震災、憲法9条などがあるなかで、所謂「カルト宗教」のものが多し。住民を脅かす仏教系カルト団体も現れて、教会関係者まで名誉毀損で訴えられ、裁判支援の事務局を引き受けて支援組織を立ち上げ、裁判傍聴活動でも傍聴者を法廷に送り、案内役を担った。所謂「公安」もよく訪ねてきた。「教会さんはそんなことまでするのですか」と周りから驚かれたが、福音の働きはこれ、そしてここまで、と教会の都合でその範囲を決定してはいけない。にもかかわらず人間が、また団体がその枠を作って制限してしまっているようでは、教会に未来はないだろう（裁判は全面勝訴、カルト団体の本山建立計画は中止となった。が、後日、他所の地に建立した）。そういうなかで聖書に聞いてきたと思っている。

そういうことばかりでなく、有志が集まってバルトの『ローマ書』読書会をスタートさせ、転任するまで数年間も5、6人で学びの時を持つことができた。神学校からも講師を招いて学びの時を持って、とてもよい時を共に過ごした。

今は、礼拝と水曜日の聖書を読む会（旧約編、新約編を同日午前、午後に分けて開催）、そして讃美歌練習を主にしながら、キリスト教会として今の世に答えようとしている。今の時、学びが最も楽しい。成熟めざして続けられるまでいきたいと考えている。神学校時代に受けた生き方をフルに活かして。コロナ禍にあってもいつもと変わらないスタイルで活動できるのは建物の規模の故であろうか。伴侶に助けられて、日々働くことができる幸いを思う。



2022年6月5日 ペンテコステ礼拝後（左側5列目に筆者）



町田の丘学園 の 畑だより

東京都立町田の丘学園は、知的障害と肢体不自由の児童・生徒が通う学校です。その中の知的障害教育部門の高等部生徒が作業学習の一環として、農作業（農芸班）を週2回の頻度でおこなっています。かつては校内の畑を使っていましたが、現在は新校舎の改築工事が進んでいる関係で、3年前から農村伝道神学校の畑をお借りして農作業をさせていただいています。

学校から神学校の畑まで、生徒とゆっくり歩いて7～8分。生徒にとっては、学校生活と畑作業の時間を区切る、ほどよい時間となっています。畑に着いてからの作業は、野菜の観察、水やり、校内で作った腐葉土で土の補強、植え替え、収穫などさまざまです。「今日は何するの?」「収穫はいつ?」と毎度わくわくしている生徒たち。力加減が難しい生徒たちも、苗植えや水やりをする時は自然と優しく繊細な動きができ、毎度感心させられます。そして収穫は一大イベントです。大きくて美味しそうに育った野菜を見つけるのがとても得意な生徒たち。採れた野菜を大切に運んでいきます。現在は学校で調理ができない代わりにどんな料理にして食べるのかをみんなで意見を出し合っ、調理方法を調べています。また、野菜によっては種取りができるまで残し、次の世代の栽培を楽しんでいます。このように、校内での腐葉土づくりから野菜の育成、家庭での調理までの循環の中で、それぞれの役割をもって日々取り組んでいます。

来年度も農村伝道神学校を使用させていただき予定しています。町田の自然の中でしかできない経験に感謝をしながら、今後も活動を楽しんでいきたいと思っています。
(町田の丘学園 農芸班)

あるオープンチャーチへの参加

コロナ禍の折、各地のイベント企画が縮小している中で、オープンチャーチ開催を聞きつけた後援会販売部が、安田神学生と共に出張販売を展開した。

地域の人たちに「一息入れませんか」と呼びかけた企画は礼拝堂のコンサートがメインではあったが、集会室のバザー会場はバングラデシュや横浜 YMCA ウクライナ支援にはじまり、窯元さんの陶芸や手芸品・工芸品から美術作品まで、さらに、家庭菜園のレモンや焼き菓子の販売と幅広い。教会員の国際感覚と多様な生活感覚に驚かされた。

後援会の販売品も工夫の度合いを高める必要があるようだ。

夏梅文和（後援会実務委員）



熱心に販売中の安田直人さん（2年生）



アジアからの多彩な販売品

「まちだ里のマルシェ」で農伝とん汁デビュー

一昨年11月末の「まちだ里のマルシェ」で、「豚汁を販売したいな～」という吉川神学生の言葉から、昨年11月26日の同イベントでは、畑の大根入り「農伝とん汁」一杯100円が温かく好評でした。恒例のクリスマスリースづくりは、事前に学生たちが集めた木のツルやモミの葉、赤い実、松ぼっくりを活かし、子どもも大人も楽しみました。

旧職員のお知り合いやシオン幼稚園卒のご家族、近隣、地域の皆さんが訪れ、出店した生産者との出会いと交流で農伝グラウンドが生き生きとしました。農伝コーナーには、「生田緑地猫の会」も参加協力してくれました。待降節に入る前日で多くの学生が参加できず、残念でした。
(長谷川りゑ子 後援会)



今年も吉川拓実さん(3年生、写真中央)ががんばってくれました!

炭を土に還し農伝の樹木たちを元気にするプロジェクト

クヌギ、タブノキ、サザンカ、ユリノキなどが繁る農伝の雑木林には、今も瞑想の道が続いています。しかし、この数年はナラ枯れ病の被害が深刻になり、立ち枯れた樹木の伐採と再生に取り組みはじめました。伐採した木を裁断し、枝払いして運ぶ、たくさんの作業があります。今年度から「炭を土に還し農伝の樹木たちを元気にするプロジェクト」をスタートし、地面に穴を掘り砕いた炭を土に還し、土の再生をしています。このため伐採した木の整理、薪割り、炭焼き、地面に穴を掘り炭を土に還す作業に加わってくれる仲間を求めています。



農伝の炭焼き窯

ルバーブ畑、麦畑、お茶畑、ハーブ畑、本館中庭のジーンズガーデンもつねに農伝ボランティアをお待ちしています。ぜひお問い合わせください。
(後援会)

農伝支援コンサート 3/4 (土) 開催



今年も農村伝道神学校支援コンサートを3月4日(土)にまぶね教会(神奈川県川崎市麻生区)にて開催いたします。《バッハの周辺の作曲家たち》、演奏はムジカ・フェリチタ。

第1回 13:00 ~

第2回 15:00 ~

入場無料

(募金箱が設置されています。農伝支援グッズ販売 12:30 ~ 14:50)

*ご入場はお申し込みが必要です。お問い合わせください。(後援会)

上記プロジェクト、コンサートのお申し込み、お問い合わせはこちらまで 農村伝道神学校後援会

TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711 E メール kouenkai@noden.ac.jp

2022年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2022年9月26日~2023年1月27日()内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援献金(団体)

秋南教会	10,000
阿久根伝道所	10,000
日本基督教団石川地区教会婦人会連合	10,000
市川三本松教会	10,000
大阪聖和教会	5,000
大宮教会	5,000
関東学院	30,000
久ヶ原教会	5,000
熊本白川教会	5,000
神戸北教会	3,000
小諸教会	15,000
埼玉和光教会	60,000
在日大韓基督教会	20,000
佐敷教会シャロンの会	3,000
山谷兄弟の家伝道所	3,000
相武台教会	5,000
田浦教会	10,000
高砂教会	3,000
滝川二の坂伝道所	5,000
玉川教会	30,000
玉島教会	3,000
東洋英和女学院	30,000
日本基督教団千葉支部婦人部会	10,000
日本基督教団東京教区南支区婦人委員会	10,000
梅花教会	10,000
波浮教会	3,000
姫路教会	5,000
松崎教会	10,000
松山教会	5,000
三次教会	3,000
合計30件	
金額	336,000

秋永 好晴	5,000
秋山 道子	5,000
東 昌子	3,000
足立 守	30,000
阿部 洋子	3,000
荒井 庸子	2,000
五十嵐広司・紀子	3,000
池迫 嗣子	3,000
池田 伯	10,000
石橋 光朗	2,000
井田 すみ	10,000
伊藤 地塩	100,000
井上したふ	3,000
内田 昌宏	10,000
大川 昌郎	3,000
大久保徹夫	4,152(2)
小野 久志	1,610
貝塚夕紀代	10,000(2)
柏倉 康成	2,000
梶原ふく江	3,000
加藤真規子	10,000
鐘ヶ江晴彦	10,000

狩野美名子	3,000
加山 久夫	5,000
川島 堅二	5,000
川谷 恵子	5,000
川村 智	3,000
北間 正義	5,000
君島洋三郎	5,000
吉良 保子	5,000
久保 博夫	3,000
久保 礼子	2,000
久保マサ子	3,020
熊谷トキ	3,000
見満かおる	3,000
河野 通久	3,000
小手川 到	5,000
小林利明・恒子	10,000(2)
小原 敏	10,000
齋藤 隆	8,000
齋藤 圭美	2,000
齋藤仁一・陸子	5,000
鷲 美恵子	5,000
櫻井 淳子	5,000
佐々木ちじゑ	1,000

定家 修身	3,000
佐藤 研	10,000
佐藤 節男	10,000
島しづ子	100,000
下川 恵子	5,000
下屋敷統太	1,000
新 清緑	5,000
新保 絹子	3,000
鈴木 正三	5,000
諏訪 昭子	10,000
平良 修	10,000
高寺 幸子	5,000
高木 克祐	10,000
高谷 三郎	10,000
武田 利邦	10,000
田中 健三	20,000
田盛 一雄	5,000
丹波 望	10,000
知念 宏隆	16,000(2)
張 連淑	3,000
張連淑・郭鐘洙	3,000
月本 昭男	5,000
常岡 容子	10,000
椿 宏子	3,000

寺岡 清	5,000
土井 道子	10,000
鳥島 正明	2,000
永井 生子	3,000
永田 愛	3,000
中野 昭子	10,000
長町 昭子	8,000(2)
中村 証二	3,000
西岡 裕芳	5,000
西村保典子	30,000(2)
野崎 典子	5,000
野崎美紀子	30,000
花澤 久元	2,000
早川三南子	5,000
林伸吉・誠子	5,000
原 誠	3,000
坂西千鶴子	5,000
比企 敦子	10,000
日高 静枝	5,000
平本 順子	10,000
深沢 正勲	2,000
福島基輝・尚美	30,000
古橋 克己	10,000

Table listing church members and their contributions. Columns include member names, amounts, church names, and totals. Includes sections for '記念日他献金(団体)', '記念日他献金(個人)', and 'ひとつぶ献金'.

2022年11月27日電信振替頂いた神学校日献金12,100円は無記名でした。お心当たりの方はご連絡ください。事務局

お願い お振り込みの払込取扱票は新しい「学校法人鶴川学院」名義をお使いください。「農村伝道神学校後援会」名義は、通知料金負担がかり、徐々に口座を閉じたいと思います。払込取扱票をご請求ください。事務局

事務局だより 3年続いた新型コロナ禍が収まっていくと良いのですが、ウクライナ戦争の影響による諸物価高騰もダブルパンチで、私の牧する教会でも「このままだと今年度は数百万円の赤字を計上せざるを得ない」と、会計役員が青ざめた顔で報告してきました。農伝を支えてくださる諸教会、伝道所や個人の皆さんもさぞかし苦闘されておられることでしょう。今年度の後援会支援ももう少しという感じの数字で推移しています。ご協力、お祈りよろしくお願ひします。 小海 基(実務委員)

2022年度後援会会計報告

2022年4月1日～2022年12月31日現在

Table showing financial report for 2022. Columns: 献金区分, 2022年度(4月～12月) (件数, 金額), 前年度同期 (件数, 金額), 前年同期比(%). Rows include 後援献金(団体), 後援献金(個人), 記念日他献金(団体), 記念日他献金(個人), ひとつぶ献金(団体), グッズ/コンサート, and 合計.

発行 農村伝道神学校後援会 会長 島 しづ子 事務局長 長谷川りゑ子 〒195-0063 東京都町田市野津田町2024 TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711 Eメール: 後援会 kouenkai@noden.ac.jp 農村伝道神学校 noden@pony.ocn.ne.jp ホームページ: https://noden.ac.jp/ 郵便振替口座 加入者名: 学校法人鶴川学院 00140-7-635524